

春の卒業・家族旅行を楽しむために！知っておきたい「旅行保険」のポイント

はじめに

2月に入り、卒業旅行や春休みに向けた旅行の計画を立て始めている方も多いのではないのでしょうか？楽しい旅行にするために欠かせないのが「もしも」への備えです。

「クレジットカードに保険がついているから大丈夫」と思われがちですが、実は補償が不足していたり、条件が厳しかったりすることもあります。今回は、安心して出発するためにチェックしておきたいポイントを解説します。

1. 海外旅行保険：高額な医療費や盗難のリスクに備える

海外では日本の健康保険が使えないため、思わぬ怪我や病気で数百万円以上の請求が来ることも珍しくありません。

- **治療・救援費用**：急な発熱や怪我での受診はもちろん、家族が現地に駆けつける際の渡航費などもカバーされます。
- **携行品損害**：カメラやスマートフォンの盗難、スーツケースの破損などに備えられます。
- **賠償責任**：ホテルの備品を壊してしまった、お店の商品を落として割ってしまったなど、他人に損害を与えてしまった際の補償です。

2. 国内旅行保険：雪による欠航やレンタカーのトラブルに注意

国内旅行でも、この時期特有のリスクがあります。

- **航空機遅延・欠航**：2月は積雪の影響で飛行機が飛ばないことがあります。宿泊費や食事代が補償される特約があると安心です。
- **賠償責任(日常生活賠償)**：「ホテルの部屋で水を出しっぱなしにして階下に漏水させた」といったトラブルも対象になります。

3. クレジットカード付帯保険との違いは？

「カードについているから安心」と思っている方は、以下の3点を確認してください。

1. **利用付帯か自動付帯か**：旅行代金をそのカードで支払わないと保険が有効にならない(利用付帯)場合があります。
2. **補償額は十分か**：特に海外の治療費に対して、カードの補償額だけでは足りないケースが多くあります。
3. **キャッシュレス診療**：保険会社の専用窓口を通せば、現地の病院で窓口負担なしで受診できるサービスが一般的ですが、カード保険では一度自分で支払う必要がある場合もあります。

最後に：出発前の「数分」で安心を買う

旅行保険は、インターネットから出発当日でもお申し込みいただけます。また、「どのプランが良いか分からない」という方は、ぜひ当代理店までお気軽にお電話ください。行き先に合わせた最適なプランをご提案し、皆様の楽しい思い出作りをサポートさせていただきます！